

令和 5 年 3 月 6 日
江 東 図 書 館

令和 5 年度 江東区立図書館サービス計画の策定について

1 目的

「江東区立図書館経営方針」（令和 3 年 3 月策定）に基づく各図書館の具体的な取組（事業）を取りまとめ、「令和 5 年度 江東区立図書館サービス計画」（以下、「サービス計画」という。）として策定する。

また、サービス計画の推進にあたっては、P D C A サイクルを採用して取組結果を評価し、次年度の計画内容に反映させることでサービス向上を図る。

2 令和 5 年度サービス計画について

令和 5 年度サービス計画については、令和 4 年度のこれまでの実績や課題を踏まえたうえで策定した。

（1）令和 4 年度サービス計画のこれまでの主な実績

① こどもプラザ図書館の開館

親子や友だち同士でわいわいと会話や相談ができるこども向け図書館として、令和 4 年 5 月にこどもプラザ図書館を開館した。区立図書館では初の 1 人 1 台端末が利用できる Wi-Fi 環境を整備し、こどもたちが端末と本を活用し主体的に学ぶことができる環境を整えた。

開館以降、こどもプラザ全体として毎月約 2 万人の来館者があり、読み聞かせを行う親子や、友だち同士で会話をしながら本を読んだり、宿題をするこどもたちの姿が多く見受けられる。また、1 人 1 台端末と本を活用して学習する児童・生徒の姿も見受けられる。

② イベントの再開、ICT活用事業の増

令和 3 年度は新型コロナウイルス感染症のため、おはなし会やイベント等が中止や延期となったが、令和 4 年度は感染予防対策をしたうえで、順次再開することができた。また、読み聞かせ動画の配信やオンライン講座の開催など ICT を活用した取組が増えつつある。

感染症の影響を受けず、かつ様々な事情で来館できない方へ向けた図書館サービスとして、ICT の活用がさらに必要である。

(2) 令和5年度サービス計画の主な内容

① (仮称) 有明こども図書館の整備及び全館における1人1台端末用Wi-Fi環境の整備 (取組1、取組2 5)

こどもプラザ図書館の会話や相談ができるというコンセプトや利用方法に合わせたゾーニングなどについて検証、参考としながら、(仮称) 有明こども図書館の開設に向けた準備を進める。

また、こどもプラザ図書館の1人1台端末用Wi-Fiが有効に活用されていることや、他の図書館でも1人1台端末が使いたいという児童・生徒等の声を受け、全館に1人1台端末が使用できるWi-Fi環境を整備していく。

② 電子書籍サービスの導入 (取組1 4)

読み聞かせ動画の配信やオンライン講座の開催などに加え、様々な事情で来館が困難な方や読書離れが懸念される中高生の読書活動を支援・推進するため、スマートフォンやパソコン等で24時間アクセス可能な電子図書館サービスの提供を開始する。

3 内容

別紙「令和5年度 江東区立図書館サービス計画」のとおり。

4 計画期間

令和5年4月から令和6年3月まで

5 スケジュール

時期	内容
10月	各館より現年度計画中間報告(上半期分)の提出
11月～12月	現年度計画中間報告まとめ 次年度計画策定に向けた検討
翌1月～翌3月	次年度計画の策定
翌5月	各館より前年度計画の実績報告及び最終評価の提出
翌8月	前年度計画の実績報告及び最終評価まとめ